薩摩川内市立　上手小学校　令和２年１２月号

上手だより

上手小キャッチフレーズ：*花と米と文化を誇り輝き上手，上手小　～キラリ輝く笑楽校～*
〒895－1503　鹿児島県薩摩川内市祁答院町上手578
電話番号：0996－55－0025　FAX：0996－55－0904
ホームページアドレス：http://www.edu.satsumasendai.jp/kamide-e/

「体験」活動の意味

学校長　〇〇〇〇

学校の周囲や山々がうっすらと黄色や紅に色づき始めました。今学期も、また今年も、いよいよ最後の月に入ろうとしています。

さて，２学期も、運動会、学習発表会、県民週間、陸上記録会・・・と続けざまに、多くの行事が行われましたが、特に１１月は、気候の良さを生かして、「修学旅行」「秋の１日遠足」「社会科見学」「稲刈り・脱穀」「菜花植え」等、他校や地域の方と一緒に行う、多くの体験的な行事が行われました。

修学旅行や社会科見学には，「これまで学習したことを、見学学習を通して、実際に確かめたり、これからの学習に生かしたりする」「多人数や他の場所での活動を通して集団生活でのルールや集団の一員としての自覚を高める」などのねらいがあります。他の学校の友だちと一緒に協力して活動する楽しさだけでなく，先のねらいを達成することも大切です。子どもたちは、学習したことと関連づけた見学で学習内容の理解が深まったでしょうか？集団の一員としての自覚が高まったでしょうか？

ところで，このような「体験」をする活動が，教育活動の中に意図的に設定されているのはなぜでしょうか。それは体験は「人格形成にとって欠かせない」という認識に立っているからです。人間は本来，自然や人などの自分を取り巻く環境の全てのものと関わって生活しています。頭の中の「知」と実際に体験した「知」との複雑なやりとりが必要となります。いわゆる「情報知」と「体験知」の関係です。授業の中で得た「情報知」は実生活場面での「体験知」として確立されていきます。その一つ一つの積み重ねが，本当の学力になります。

１２月も、合同宿泊学習、持久走大会、餅つき、しめ縄・門松づくりなど、いろいろな行事が行われます。上手小には、体験活動を支える、身近な自然やＰＴＡや地域の方の協力があります。そして、他校の子どもたちにも負けない多くの体験活動をできています。今後も「情報知」と「体験知」の積み重ねで，本当の学力を大いに身につけて欲しいと思います。

【子育てのことば】

〇「百聞は一見如かず」
・・・百回聞いた話（知識）よりも，１回の見たもの（体験）の方が勝り，ためになる。

〇「いにしえの道を聞いても唱えても我が行いにせずばかいなし」　～島津日新公「いろは歌のⓘの歌より」
・・・古くからの教えをいくら聞いたり，唱えたりしても（知識），自分の行い（実践・体験）にしっかりとつなげなければ意味がない。

主な行事予定

生活目標：整理・整頓をしよう
保健目標：寒さに負けない強い体を作ろう

１日（火）合同持久走練習　※交通事故０月間運動
３日（木）避難訓練（火災）、移動図書
４日（金）持久走大会、学級ＰＴＡ、家庭教育学級
９日（水）持久走大会予備日
１１日（金）６年生研究授業
１２日（土）もちつき
１５日（火）～１６日（水）５年生宿泊学習
１７日（木）５年生休養措置日
１８日（金）元気塾（しめ縄、門松作り）
１９日（土）食育の日
２４日（木）終業式、大掃除　※給食あり
２５日（金）冬季休業（１月７日まで）

学習発表会

学習発表会が１０月２５日（日）に開催されました。コロナ禍で例年通りの開催内容ではありませんでしたが、どの学年も練習の成果を十分発揮できたようでした。子どもたちの頑張りに大きな拍手が送られました。

１年生　劇　オオカミと４匹の子ヤギ

２年生　劇　スイミー

３・４年生　合唱・合奏

５・６年生　劇　上手探偵

陸上記録会

６年女子リレー

１０月２９日（木）は市陸上記録会が開催されました。５・６年生が参加しました。自己ベストの記録を出した子供達も多かったようです。頑張った者だけが味わえる、達成感や悔しさこそが次に繋がる産物です。当日までに練習を頑張った皆さんに拍手です。

６年女子障害走

５・６年混合リレー

入賞　６年女子６０Ｍ障害走　第４位　○○○○さん

５年女子１００Ｍ走　第６位　○○○○さん

修学旅行

コロナウイルス感染症の影響を受けて予定変更になっていた修学旅行が、１１月４日～５日に実施されました。６年生の子供達にとっては、一生の宝となる楽しい思い出ができたようです。実施できて本当に良かったです。

さつま川内元気塾

高江先生の指導に
聞き入る子供達

本年度第１回薩摩川内元気塾を、１１月１４日（土）に４年生以下の子供達を対象に開催しました。講師は元校長の○○先生でした。○○先生は、バレーボールの監督も務められていますが、絵や毛筆、俳句に秀でた方で、講師として依頼しました。周到な準備とわかりやすい説明で子供達は絵の世界に引き込まれていきました。芸術の秋にふさわしい活動ができました。

実りの秋　～脱穀～

足踏み脱穀機の体験

上手地区の特産糯米「溝下糯」の脱穀作業をＰＴＡ事業部の皆さんとＰＴＡ有志の方々、高齢者クラブの皆さんの御協力で行いました。ありがとうございました。

心配された天気も崩れることなく、子供達は昔ながらの脱穀を体験し、機械による脱穀も見学しました。

１２月１２日（土）には餅つきも計画されています。子供達の笑顔が楽しみです。

菜の花植え

補助を受けながら
菜の花を植える子供達

１１月１９日（木）、上手地区コミュニティ協議会と地域文教部会の御協力を得て、県道３９１号線沿いに菜の花の植え付け作業を行いました。子供達はあらかじめ準備された穴に、苗を植える作業を楽しみながら行っていました。

来春、県道が黄色の菜の花ロードになる日が楽しみです。この花が幸せと平穏な日常を運んでくれると信じたいですね。

御協力ありがとうございました。

※　１０月のいじめ調査では、子供達からのいじめの報告が０でした。子供達の様子で気になることがありましたら、まずは、担任へ遠慮せずにお知らせ下さい。